

# アプロード水和剤

[ブプロフェジン水和剤]

農林水産省登録 第15677号

有効成分 ブプロフェジン…25.0%

性状 類白色水和性粉末 45μm以下

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）  
500g×20 RACコード：殺虫[16]

危険物：- 有効年限：5年 包装：100g×100、

## 特長

- 昆虫成長制御剤（IGR）であり、カメムシ目の一部の害虫であるウンカ類、ヨコバイ類、ヒメヨコバイ類、カイガラムシ類、コナジラミ類に特異的に高い効果を示す。
- 殺虫作用は脱皮阻害であり、幼虫の齢末期～脱皮時に死亡させる。殺成虫力は全くないが、産卵を抑制したり、ふ化しない卵を生ませることで次世代の増殖を少なくし、密度抑制に寄与する。
- 蚕、ミツバチや天敵類への影響は少ない。

## 効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。
- 本剤を本田の水稲に対して希釈倍数300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用する。
- 本剤は成虫を直接殺す作用がないので、幼虫主体の時期に散布するのが望ましい。また、その場合、薬剤散布後も幼虫は直ちに死亡せず、死亡までに3～7日を要するので十分留意する。
- 成虫の防除を必要とする場合には、成虫に有効な薬剤と組み合わせて使用する。
- 本剤の散布適期は、本剤の性質から害虫発生初期の比較的低密度の時期であり多発時の散布は直ちに密度を低下させることが出来ないため、その場合は速効性のある薬剤と組み合わせて使用する。
- すだちのミカンネコナカイガラムシ防除に使用する場合は、本種が寄生する土壌中の細根部にしっかり薬液が行き渡るよう樹冠下の地面に灌注するのが効果的である。
- かきに使用する場合は、幼果期以降に散布すると果皮に薬害を生じるおそれがあるので、必ず開花期までに使用する。
- かきに使用する場合は、施設栽培での散布は薬害を生じるおそれがあるのでさける。
- なしの萌芽期から新梢伸長期に使用する場合は、薬液が乾きにくい条件下では、葉に褐色斑点等の薬害が生じるおそれがあるので、注意して使用する。但し、施設栽培ではこの時期での使用をさける。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 安全使用上の注意事項

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受ける。

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロフェジンを含む農薬の総使用回数			
みかん	カイガラムシ類幼虫	1000～1500倍	200～700ℓ/10a	収穫14日前まで		散布				
	ミカントゲコナジラミ若齢幼虫	1000倍								
すだち	カイガラムシ類幼虫	1000～1500倍	5ℓ/m <sup>2</sup>	収穫45日前まで	3回以内	土壌灌注	3回以内			
	ミカントゲコナジラミ若齢幼虫	1000倍								
	ミカンネコナカイガラムシ									
かんきつ (みかん、すだちを除く)	カイガラムシ類幼虫	1000～1500倍								
	ミカントゲコナジラミ若齢幼虫									
なし	カイガラムシ類幼虫	1000倍	200～700ℓ/10a	収穫30日前まで	2回以内		2回以内			
もも				収穫14日前まで	3回以内		3回以内			
かき				開花期まで 但し、収穫45日前まで	2回以内			2回以内	2回以内	
				収穫後～落葉前						
うめ				収穫14日前まで						
すもも びわ				収穫7日前まで						
くり				収穫前日まで						
キウイフルーツ				カイガラムシ類幼虫 キウイヒメヨコバイ				収穫3日前まで	1回	1回
さんしょう (果実)				カイガラムシ類幼虫						
稲				ツマグロヨコバイ幼虫 ウンカ類幼虫	1000～2000倍		60～150ℓ/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布
	300倍	25ℓ/10a								
小麦	ヒメトビウンカ幼虫	1000～2000倍	60～150ℓ/10a							
きゅうり	オンシツコナジラミ幼虫	1000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内		3回以内			
トマト	タバココナジラミ類幼虫(シルバーリーフコナジラミ幼虫を含む)									
なす	オンシツコナジラミ幼虫	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内		3回以内			
	タバココナジラミ類幼虫(シルバーリーフコナジラミ幼虫を含む) チャノホコリダニ幼虫									
ふき	タバココナジラミ類幼虫(シルバーリーフコナジラミ幼虫を含む)	1000倍		収穫21日前まで						
茶	クワシロカイガラムシ若齢幼虫		1000ℓ/10a	摘採14日前まで	2回以内		2回以内			
	チャノミドリヒメヨコバイ幼虫 チャトゲコナジラミ		200～400ℓ/10a							

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロフェジンを含む農薬の総使用回数
たばこ	オンシツコナジラミ幼虫	2000倍	25~180ℓ /10a	発生初期	2回以内	散布	2回以内
桑	ヒシモンヨコバイ幼虫 ハゴロモ類幼虫	1000倍	200~700ℓ /10a		4回以内		4回以内
ポインセチア	オンシツコナジラミ幼虫	1000~ 2000倍	100~300ℓ /10a		6回以内		6回以内
	タバココナジラミ類幼虫（シルバリー ーフコナジラミ幼虫を含む）	1000倍					
ガーベラ	オンシツコナジラミ幼虫						

製品写真



最新の登録内容はこちら

